

2025年（令和7年）6月15日（日曜日）

（18）

新島八重らをしのんだ顕彰祭



## 新島八重に祈りささげる

若松で顕彰祭 詩奉納、講演も

会津藩士の娘で幕末の動乱期を生きた新島八重の顕彰祭は命日の14日、八重の実家・山本家の菩提寺である会津若松市の大龍寺で行われた。新島八重顕彰会の関係者らが八重や京都の近代化に貢献した兄・山本寛馬らをしのんだ。

初めに仏式で行われ、読

経の後に参列者が焼香した。引き続き、八重が教徒だったキリスト教式で祈りをささげ、賛美歌を歌った。会津吟詠会が八重と夫の新島襄が作った詩をそれぞれ奉納した。

顕彰祭に先立ち、落語家の三遊亭円福さん（磐梯町出身）が講演した。